

あきしま市議会だより

No.279

令和4年(2022年) 4月30日

おもな内容

- 予算審査(質疑).....1面～3面
- 代表質問.....2面～3面
- 討論.....4面～7面
- 一般質問.....5面～8面
- 会議の開催状況.....7面
- 請願・陳情.....8面
- 提出案件と結果、賛否の分かれたもの.....9面
- これからの会議の予定.....10面

編集:昭島市議会 議会運営委員会 発行:昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話:042-544-4476 昭島市ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/>

第1回定例会

**令和4年度一般会計・特別会計の各当初予算
昭島市基本構想、ロシアの軍事侵攻を強く非難する決議
など24議案を可決 (一般会計予算総額462億4百万円)
施政方針に対して代表質問を実施**

令和4年第1回昭島市議会定例会は、2月28日から3月28日までの29日間を会期として開かれました。今定例会では令和4年度の施政方針・教育施策推進の基本的考え方が表明され、これに対して、4会派から代表質問が行われました。市長から提出された議案22件、議員から提出された議案2件が可決及び同意され、一般質問は3日間にわたり14人の議員が行いました。



▲ウキウキわくわくな春

(左上:昭和公園 右上:エコ・パーク 左下:多摩川沿い 右下:入学式)

予算審査 特別委員会

開催日 3月9日

委員長 高橋 誠

副委員長 吉野 智之

委員数 20人

(正副議長を除く)

◆審査結果 各会計とも

◆審査結果 原案可決

※予算額及び議決結果は

4面に掲載



副委員長 吉野 智之



委員長 高橋 誠

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)

自由民主党昭島市議団

質問 デジタルデバイド対策について、ICT支援員を導入し支援する内容は。

答弁 高齢者の方々に対し、スマートフォン等の利活用方法をサポートしていく。

質問 多摩川沿いにおける路面標示の白線がかなり消えてきているが、対応は。

答弁 市内道路の状況に応じて、優先順位をつけながら、対応を図っていく。

質問 環境に配慮した電気自動車を利用するが、増やすために、地下駐車場の普通充電設備を増設しては。

答弁 駐車場の構造上難しい。今後の活用方法や運用方法について、検討していく。

質問 ごみ処理費における歳出予算額が、昨年度予算額と比較して大幅に減っているが、新型コロナウイルス感染症の影響によるものか。

答弁 清掃センター施設修繕料が、前年度より約1億5千万円減額となっていることが大きな理由である。

質問 水路の管理が行き届かないところがあり、火災等が懸念される。早急に草刈りや点検を実施すべき。

答弁 問い合わせ等に迅速に対応できるよう取り組み、危険箇所は都の補助金等を活用し改修を図る。

質問 地球環境が悪化する中、ごみ減量・リサイクルの一環として家庭から出るせん定枝を、焼却処分せずにチップ化等資源化すべき。

答弁 資源化していくことについて、検討していく。

質問 50周年記念開催となるくじら祭について、①記念事業案の内容は。②くじら祭のメインである夢花火の実施に際しては、記念の年であることから、ドローンで撮影し、動画での配信を検討しては。

答弁 ①事務局である商工会に設置した特別委員会において、専用ホームページの開設、記念ロゴの作成、大型スクリーンやフラッグの設置などを検討している。

②実行委員会に伝える。

質問 新型コロナウイルス感染者数を減少させるため、ワクチン接種が一番効果があると言われている。ワクチン接種率が全国平均より若干低く、多摩地域30市町村において人口割で比較すると感染者数が多くなっているが、検証内容は。

答弁 現在は、市内の感染者数は減ってきている状況である。年代ごとの感染状況などを踏まえ、傾向等を検証しながら、ワクチン接種を鋭意進めていく。

質問 プレミアム付商品券事業について、①過去の同事業より予算を増額した理由は。②購入可能対象者は。

答弁 ①経済の低迷が続いているため、規模を大きくした。②市内在住・在勤・在学の方を対象とする予定。

質問 空き家について、①長期間にわたる空き家の発生を抑制するための対策は。②所有者への対応は。

答弁 ①空き家等対策計画を策定し、発生抑制について検討する。②適正管理について、所有者への有効な周知方法を検討していく。

質問 施設の包括管理委託について、先進市の成功例等を研究し、導入を具体的に検討しては。

答弁 課題があり方向性は見えていないが、引き続き、2面下段へ続く

等を検討しては。

答弁 ①事務局である商工会に設置した特別委員会において、専用ホームページの開設、記念ロゴの作成、大型スクリーンやフラッグの設置などを検討している。

②実行委員会に伝える。

質問 新型コロナウイルス感染者数を減少させるため、ワクチン接種が一番効果があると言われている。ワクチン接種率が全国平均より若干低く、多摩地域30市町村において人口割で比較すると感染者数が多くなっているが、検証内容は。

答弁 現在は、市内の感染者数は減ってきている状況である。年代ごとの感染状況などを踏まえ、傾向等を検証しながら、ワクチン接種を鋭意進めていく。

質問 プレミアム付商品券事業について、①過去の同事業より予算を増額した理由は。②購入可能対象者は。

答弁 ①経済の低迷が続いているため、規模を大きくした。②市内在住・在勤・在学の方を対象とする予定。

質問 空き家について、①長期間にわたる空き家の発生を抑制するための対策は。②所有者への対応は。

答弁 ①空き家等対策計画を策定し、発生抑制について検討する。②適正管理について、所有者への有効な周知方法を検討していく。

質問 施設の包括管理委託について、先進市の成功例等を研究し、導入を具体的に検討しては。

答弁 課題があり方向性は見えていないが、引き続き、2面下段へ続く

答弁 市としてのどのような方法がよいのか、総合的な管理手法も含め、検討したいと考えている。

質問 近年、金融機関からの一時借入金はないとのことだが、基金の繰替運用は行ったことはあるのか。

答弁 一時借入金の限度額の中で、基金の繰替運用を行っている。

質問 原油価格の高騰に対して、政府が対策を講じているが、心身障害者自動車ガソリン費等助成への影響は。

答弁 ガソリン1リットル当たり56円を助成しており、特段影響はないと考える。

質問 心身障害者福祉タクシー利用費助成について、タクシー券を発行するなど、制度の見直しを図るべき。

答弁 どのような支援が必要か考える中で、段階的に迎車への対応やタクシー券を検討していく。

質問 大神町の市有地について、地域生活支援拠点の整備が議論されている中、市としての検討状況は。

答弁 各事業者と連携し、足りない部分の支援をどのようにできるのか、検討している状況にある。

質問 障害者が入所できる施設が市内にもあつてよいのではないかと声を聞くが、考えは。

答弁 障害者が入所できる施設が市内にあることは、有効であると考えている。

質問 後期高齢者医療健診と歯科健診をセットで行う検討は進んでいるのか。

答弁 課題があり方向性は見えていないが、引き続き、2面下段へ続く

2面下段へ続く